CNP(カーボンニュートラルプロジェクト) 通信

2025/4/24
通信№25

-「CBAM(シーバム)」を知ろう-

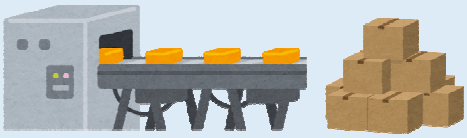
みなさんCBAM(シーバム)という言葉をご存知でしょうか。
地球温暖化対策目的や不公平にならないようEU(欧州連合)が、2023年に施工、
2026年から本格的要をする制度です。今回はCBAMについてみてみましょう。

CBAMとは？

CBAM 読み方：シーバム　Carbon Border Adjustment Mechanism　炭素国境調整措置

EU(欧州連合)が導入を進める新たな環境対策で、EU域外から輸入される対象製品に対して、生産過程で発生したCO2排出量に応じて税金が課税される制度です。

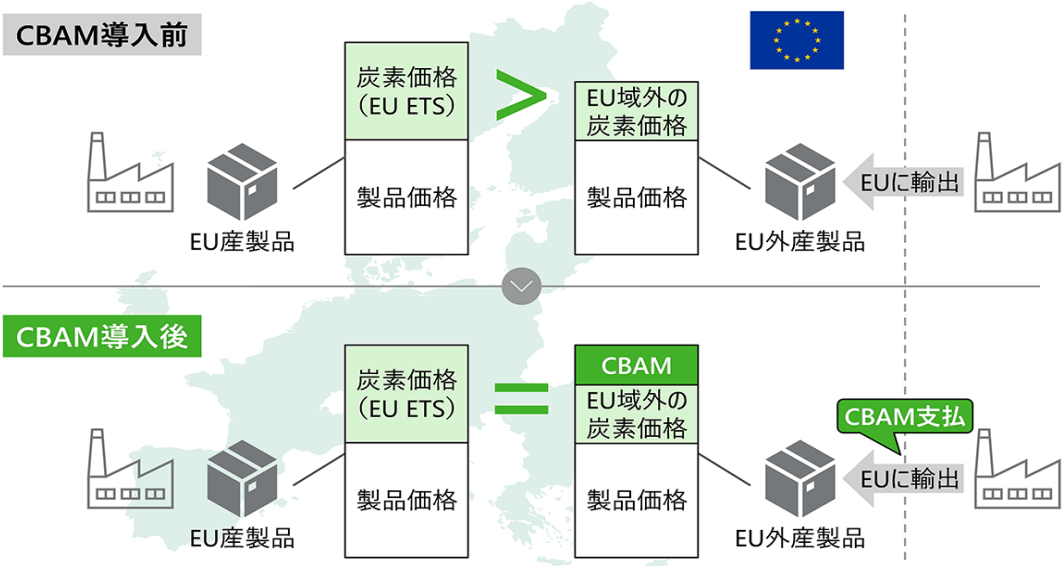
2026年のCBAM本格適用後は、輸入業者はCO2排出量に見合った価格を支払い、許可を受けた輸入業者のみが対象製品をEUに輸入できます。



主な目的は、

- **気候変動対策の推進**
- **カーボンリンゲージの防止　です。**

カーボンリンゲージとは、温室効果ガスの排出規制が厳しい国の企業が、規制の緩やかな国へ生産拠点や投資先を移転し、結果的に世界全体の排出量が増加する事態の事です。



引用元：https://ondankataisaku.env.go.jp/carbon_neutral/topics/feature-02.html

－次回のCNP通信－

CBAMの
①対象製品
②導入スケジュール

★ 2025年度 CO2削減量 ★

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
再エネクレジット /t-co2	1.72	1.95	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.67
物流・移動時 /t-co2	1.93	5.41	0.23	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	7.58
CO2削減量 合計/t-co2	3.65	7.36	0.23	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	11.25
「杉の木」換算	261 本	526 本	17 本	0 本	0 本	0 本	0 本	0 本	0 本	0 本	0 本	0 本	803 本